

南京・拉孟・騰越フィールドワーク・ご案内

第20次訪中団／2016年／(A) 8月13日～20日(7泊8日)／(B) 8月13日～16日(3泊4日)

今夏、20回目の訪中をいたします。

神戸・南京をむすぶ会は、毎年中国南京の虐殺事件の現場を訪ね、日本軍の犠牲になった方々を追悼しています。そして、幸存者（中国では日本軍の被害にあいながらも幸いにも生き残った人々をこう呼んでいます）から、貴重な証言をお聞きしています。

また、南京のほかに年替わりでもう一か所、日本の侵略の跡地を訪ねます。1997年の淮南に始まり、撫順、太原・大同・北京、ハルビン、蘇州・杭州、重慶、大連・旅順、濟南・青島、無錫・石家庄・天津、武漢、瀋陽・長春、牡丹江・虎頭・虎林、延辺朝鮮族自治州、海南島、香港、台湾、無錫・上海、そして昨年は広州を訪ねました。

今年は、援護ビルマールートを遮断するために置かれた日本軍守備隊と、中国軍との激しい戦いがおこなわれた拉孟・騰越を訪ねます。圧倒的に優勢な中国軍に包囲された守備隊は全滅しました。この戦いは大陸での「玉碎」として極めて稀なもので、日本では悲劇として記憶されていますが、司令部は死守を命じながら援軍を送れず投降も許さず、「玉碎」を放置しました。人間のいのちを軽視する姿勢は、克服されたのでしょうか。一方で、中国側軍民の犠牲者は日本軍の数十倍にものぼるといわれます。日本軍は猛烈な空襲をおこない、市民を殺害しました。また守備隊は陣地建設のために住民を使役、虐殺し、慰安所の設置など、加害行為をおこないました。昨年末日本の外相は「慰安婦」問題についての日韓「合意」を発表しましたが、植民地から連れ出した女性に、南京から拉孟へと「慰安婦」生活を強いたことに対し謝罪一つせず、「最終的・不可逆的な」解決だと言えるのでしょうか。「非人間的な行為を心に刻もうとしない者は、またそうした危険に陥りやすいのです」というヴァイツゼッカ大統領の言葉を思い起こします。

訪中団は毎年現地に立ち、犠牲者の苦しみに思いを馳せることにより、不戦の決意を新たにしています。多くの方々のご参加を呼びかけます。

大学生・高校生2名を特別枠（参加費は5万円のみ）でご招待します。参加したい気持ちを書いた作文をお送りください。むすぶ会事務局で選考して2名を選びます。Aコースのみです。締め切りは6月20日(月)、ふるって応募ください。

●スケジュール

<Aグループ>

8月13日(土) 16:30 関西空港G カウンター前集合、MU2860 18:30→南京空港 19:50 (現地時間、時差1時間) 南京状元楼ホテル泊①

14日(日) 南京長江(揚子江)沿いの虐殺現場フィールドワーク 南京状元楼ホテル泊②

15日(月) 追悼集会 南京大屠殺記念館参観、幸存者の証言を聴く会、中華門等フィールドワーク、南京状元楼ホテル泊③

16日(火) 南京空港 12:10 → MU5792、昆明空港 15:10、昆明空港 18:35 → MU9741 保山空港 19:35 保山市泊

17日(水) 保山市から専用バスにて龍陵へ。松山の東部麓を流れる怒江に架かる惠通橋見学(ビルマールート通過)、松山戦跡(拉孟守備隊陣地)、龍陵抗戦記念公園(激戦地、トーチカ残留)、龍陵賓館(長庚路7号、0875-8992888)泊

18日(木) 龍陵旧日本軍慰安所陳列館、五十六師団前線司令部跡地、白塔小学校軍政班跡地、藤沖へバス移動、藤沖玉都大酒店(觀音塘賓河小区15号、0875-5138666)泊

19日(金) 国殤墓苑、旧英國領事館、文廟、來鳳山陣地跡、騰冲空港 15:20、MU5813→上海虹桥空港 21:15、上海泊

20日(土) 上海フィールドワーク、上海浦東空港 18:35、MU729 → 関西空港 21:30

<Bグループ>

8月13日(土) 16:30 関西空港G カウンター前集合、MU2860 18:30→南京空港 19:50 (現地時間、時差1時間) 南京状元楼ホテル泊①

14日(日) 南京長江(揚子江)沿いの虐殺現場フィールドワーク 南京状元楼ホテル泊②

15日(月) 追悼集会 南京大屠殺記念館参観、幸存者の証言を聴く会、中華門等フィールドワーク、南京状元楼ホテル泊③

16日(火) 南京空港 14:50 MU2805便 関空 17:30

旅行代金 (A) 198,000円 (大学生 178,000円、高校生 158,000円、含食事代・空港税・燃油費・団費)

(B) 149,000円 (大学生 129,000円、高校生 109,000円、含食事代・空港税・燃油費・団費)

旅行保険の加入をお勧めします。69歳まで5000円、70歳以上7000円。

一人部屋希望者は (A) 56,000円、(B) 24,000円追加です。

旅行手配 (株)神戸華聯旅行社 兵庫県知事登録旅行業第3-408号 TEL 078-391-5185 FAX 332-4458

締切日 2016年7月9日(土) 裏面の申込み用紙をFAXまたは郵便でお送り下さい。

合わせてパスポートの関連事項記述部分のコピーもお送りください。

大学生の特別枠、大学生・高校生の参加費を軽減するために募金を募っています。ご協力をよろしくお願ひします。

送金先<00930-6-310874 神戸・南京をむすぶ会>

主催 神戸・南京をむすぶ会&兵庫県在日外国人教育研究協議会

申込み先 神戸・南京をむすぶ会 〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1 神戸学生青年センター内

TEL 078-851-2760 FAX 821-5878 ホームページ <http://ksyc.jp/nankin/> e-mail hida@ksyc.jp